

研究課題名「児童における生活習慣、身体機能と矢状面脊椎アライメントとの関連性」に関する情報公開

1. 研究の対象

2022年10月から2024年1月の期間に岡崎市児童運動器健診に参加された当時の年齢が6-15歳の小学生及び中学生とその親権者

* 本文書がホームページに公開されて以降に健診に参加される6-15歳の小学生及び中学生とその親権者の方も対象となりますのでご確認ください。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：児童において、生活習慣と矢状面脊椎アライメント、身体機能と矢状面脊椎アライメントの関連性を明らかにすること

研究方法：

2022年10月から2024年1月の期間に名古屋大学保健学科杉浦研究室と愛知県三河青い鳥医療療育センターとの共同事業である岡崎市児童運動器健診に参加された当時の年齢が6-15歳の小学生及び中学生のデータを二次利用して調査を行います。

各変数を相関分析により相関が見られるか確認を行なった後、重回帰分析を行うことで生活習慣と矢状面脊椎アライメント、身体機能と矢状面脊椎アライメントに関連性が見られるのかを調査します。

研究期間：実施承認日 ~ 2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報：年齢、性別、身長等

身体機能データ：片脚立位時間、立ち幅跳び等

歩行機能データ：歩行時の関節角度、歩行速度等

脊椎アライメントデータ：立位時の胸椎の角度、腰椎の角度

アンケートデータ：1週間の運動時間、座位時間等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で二次利用させていただくデータを解析機関(名古屋大学)に提供する際は、個人が特定できないように加工し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。デー

タファイルを保存した外付けハードディスクは杉浦研究室内の施錠可能な保管場所で厳重に管理します。また、データファイルにはパスワードをかけた状態で外付けハードディスクに保存します。データ解析は、パスワード管理が可能である専用のデスクトップPCでのみ行います。研究終了後、定められた保存期間を過ぎたデータファイルは、ハードディスクから削除し、ハードディスクを破壊することでデータを廃棄します。

5 . 研究組織

- ・名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻
バイオメディカルイメージング情報科学 教授 杉浦英志
- ・愛知県三河青い鳥医療療育センター
三次元動作解析室動作解析専任研究員 伊藤忠

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてお子様もしくは親権者の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象者のみなさまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻生体機能科学講座

研究責任者 教授 杉浦英志

住所 愛知県名古屋市東区大幸南 1 丁目 1 番 20 号

電話番号：052-719-1364

メールアドレス：hsugiura@met.nagoya-u.ac.jp

苦情受付先:名古屋大学医学部保健学科総務係

電話番号：052-719-1504